

大田原市教職員働き方改革プラン2024

【目的】教職員が健康でいきいきとやりがいをもって勤務でき、教育の質を高められる環境を構築する



大田原市教育委員会

1 か月あたりの時間外在校等時間の平均（休日含む）

令和3年度市調査（年間）	令和4年度市調査（年間）	令和5年度市調査（4～7月）
小学校 51時間02分	小学校 48時間52分	小学校 53時間12分
中学校 52時間38分	中学校 52時間11分	中学校 56時間48分

NEW 出退勤打刻システム導入後

	令和5年9月	令和5年10月	令和5年11月	令和5年12月	令和6年1月
小学校	58時間36分	52時間24分	51時間42分	41時間18分	42時間12分
中学校	62時間24分	60時間12分	56時間48分	41時間42分	43時間48分

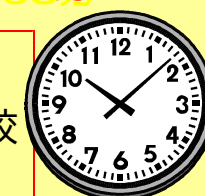
令和5年度計（9月～1月）小学校49時間14分／中学校52時間58分



☆大田原市立学校教育職員の業務量の適切な管理等に関する規則

上限の範囲 ①「1か月の時間外在校等時間の合計時間について、45時間以内」 ②「1年間の時間外在校等時間の合計時間について、360時間以内」

※ 児童生徒等に係る臨時的な特別の事情により勤務時間外に業務をせざるを得ない場合、1か月の時間外在校等時間の合計100時間未満、1年間の時間外在校等時間の合計720時間の範囲内とする。（連続する複数月の平均時間外在校等時間80時間以内、時間外在校等時間の合計45時間超の月は年間6カ月まで）



学校は意識改革！

行政は制度改革！

【A】「勤務時間」を意識した働き方を進める等

- NEW** ★ 「出退勤打刻システム」の導入（令和5年9月～）
 - … 勤務実態の「見える化」で「勤務時間」を意識する
- ★ 教師の業務だが、負担軽減が可能な業務
 - … 会議時間の短縮、教材研究や成績処理の効率化、学校行事の見直し、学級事務の効率化、出張時の復命（口頭復命）等
- ★ 必ずしも教師が担う必要のない業務
 - … 調査・統計等への回答等
- ★ 基本的には学校以外が担うべき業務
 - … 登下校時の見守りや巡回指導等（地域ボランティアやコミュニティ・スクールへの移管）



【B】 学校（教育委員会）体制の改革

- ★ 「学校閉庁日」の設定
 - 「8月13日～8月16日の4日間」（平成26年度～）
 - 「12月28日と1月4日の2日間」（令和2年度～）
- NEW** ★ 「秋季休業期間の2日間」（令和6年度～）
 - ※ 秋季休業期間は閉庁日とするが部活動等の実施は可とする
- NEW** ★ 「電話対応時間」の設定
 - … 電話対応時間帯を設け、事務時間を確保する
- NEW** ★ 週授業時数29時間設定 … 各校で柔軟な教育課程を編成



【C】 学校組織・指導体制の改革

- ★ 小学校の一部教科で「教科担任制」を導入（教材研究の負担軽減）
 - … 教職員配置の工夫、チームによる指導体制の構築
- ★ 小学校「専科加配教員」の増員（統廃合児童支援加配を含む）
 - … 令和3年度「7校」→ 令和4年度「10校」→ 令和5年度「13校」
- NEW** → 令和6年度「13校」に配置！（統合に係る加配を含む）
 - 担当授業時数を見直し、事務時間を確保する
- ★ 市会計年度任用職員「教科指導助手」「学校支援員」等の配置
- ★ 市会計年度任用職員「教員業務支援員」の市内全校配置

【D】 部活動改革（運動部・文化部）

- NEW** ★ 「部活動の地域移行」に向けた取組
- NEW** ★ 「中学校拠点校部活動制度」を導入
- ★ 「部活動指導員」を一部中学校に配置
- ★ 週当たり2日以上以上の休養日（平日1日・週末1日）を設定
- ★ 第1日曜と第3日曜（家庭の日）は、部活動を行わない日



【E】 「共同学校事務室」等による事務改善

- ★ 事務処理の適正化と円滑な執行
 - … 学校事務の改善を図り、教職員が児童生徒に向き合う時間の確保につなげる
- ★ 事務職員による事務効率化に向けた実践研究
 - … 「共同学校事務室」を4グループ構成し、持続可能な実践研究を推進
- ★ 給食費の公会計化（令和5年度～）… 市が保護者から直接徴収

【F】 効果的なICT活用による事務の効率化

- NEW** ★ 校務支援システム導入（令和6年度中に導入予定）
 - … 事務作業の効率化や業務の絶対量の削減を図る
- ★ 「GIGAスクール構想」によって実現した教育環境を有効活用
 - … 学習指導の充実に加え、業務改善にも積極的に活用する
- ★ 校務用パソコンの有効活用 … 校内連絡の一斉メール等の活用、ペーパーレス会議



すべては子どもたちと教職員の笑顔のために

その他の改革

児童生徒と向き合う時間の確保、教職員の健康増進と休暇取得促進に向けて！

- ◆ 国・県の動向 → 教員免許更新制度の見直し・栃木県教員構成調査の廃止（令和4年度～）
- ★ 校内環境の整備と自己の業務改善
- ★ 教職員個々の意識改革「時間意識した働き方」
- ★ 全職員で「休暇を取得しやすい職場環境」を意識する
- ★ 先に退勤することへの抵抗感の低減



改革推進のために…

実態把握と効果検証！

- ★ 大田原市教職員働き方改革検討委員会 … 校長・教頭・教諭・事務職員の代表と市教委で構成
- ★ 効果のあった好取組事例を参考に … 栃木県教育委員会働き方改革推進プランに掲載
- ★ 栃木県教育委員会指定実践モデル校 … R1若草中／R2大田原小／R4親園中／R5薄葉小

